

『真光寺川 里親の会』通信

12月号--通算第149号--

2013年12月8日

平成25年の振り返り

1. 今年も「真光寺川まつり」を中止せざるを得ませんでした。川の汚れのためです。誠に残念です。
2. 3月～12月の10回の川の内外の清掃を行いました。毎回10数名が参加しました。1月は町田駅から鶴間公園までの境川を歩きました。2月は湘南台駅から境川遊水地公園を訪ねました。
3. 行政が動いてくれました。町田市では①広袴調整池の泥浚いを2月まで実施 ②調整池流入口近くに土砂止めふとん箆設置、土嚢の投入、排水口に炭のふとん箆設置 ③調整池に「鯉やカモに餌を与えないで、川の水が汚れます」の看板設置



8月の清掃日に。新しい会の名入りベストを着て

- ①「川をきれいにしましょう」、五條池には「危ないから入らないで」の看板の設置 ②川の倒木や繁茂した樹木の伐採 ③「下堰親水」の表示板設置 ④学校プールの放水で死んだ鯉の回収等を実施して下さいました。
4. 学校関係では、鶴川第3小学校4年生のエコフェスタでの「ゴミ減量研究」の発表や和光鶴川小学校の真光寺川研究、真光寺中学1年生への出前講座、麻生総合高校1年生との社会交流、町田総合高校生中心の夏休みボランティア体験などがあり

④調整池のガマ、アシの一部伐採 ⑤11月からは生態系保存型底泥資源化システムによる調整池の浚渫等に取り組んでくださいました。東京都南東建では2月の打ち合わせ、4月の現場立会いに基づき

ました。
5. 油が浮いたり、鯉が死んだり、アオコが発生したり、大雨毎に広袴調整池の水が内周道路にあふれたりしました。コープみらいの援助金を受けるようになりました。フェイスブックに「真光寺川を清流にする会」を立ち上げました。川掃除のボランティア募集のポスターを掲げました。源流視察にも出かけました。名入りのベストやウエッダーを揃えました。里親通信は月1回から2ヶ月に1回に変更しました。

依然、川の水はキレイにはなりませんが、珍しくなったナマズが元気で繁殖し、オイカワや沢山の魚が生息しています。カワセミもよく見かけます。多くの真光寺川の里親の皆様からのご厚志を頂戴致しました。これにより会の維持運営ができますことを感謝申し上げます。

来年も一層川の清掃に励みます。

真光寺川里親の会・真光寺川を清流にする会 代表山本隆治

元気いっぱい報告できました！ “エコフェスタ2013”

今年も鶴三小四年生がゴミ研究の成果を発表しました。例年より遅い第4日曜日・10月27日の開催となりました。何よりも気になったのはお天気でした。昨年ほどじゃ降りて校長先生、副校長先生の支えるビニールの下での発表になりました。前日まで台風28号の襲来で終日荒れた天候（裏面へ続く）



元気に発表！ 鶴三小の子供たち

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

でした。ところが当日は台風一過、朝からきれいな青空が広がっていました。10時、子供たち、父兄、先生方がリサイクルセンターへ勢揃いです。校長先生も昨年の方がありほっとした顔をされています。

いよいよ定刻、舞台にのぼり第1組から順に発表していきます。並んで挨拶、そして元気な声で発

表、殆どの子供たちがメモも見ず発表していました。発表内容も家庭ゴミからオゾン層の問題まで幅広く、また諸国のゴミ事情にまで及びいつものことながら感心しました。観客の惜しみない拍手に子供たちは晴れ晴れとした表情をしていました。

(文:山口 拓郎)

麻生総合高校 — 今年も清掃とボランティア体験交流会!

11月14日、恒例になった麻生総合高校との交流会は快晴の下で行われました。伊東先生はじめ生徒を含めて20名が参加、当会からは山本代表、山口、山岡、吉田、志田、生江が対応。山口会員から当会のボランティア活動の概要、山岡会員から真光寺川に生息する魚、山本代表から鳥の説明を行い、自然を大事にする活動の大切さを伝えました。

その後、広袴調整池を一周し真光寺川を下り下堰親水に集合。川に入る前に注意事項を話しゴミ拾いを始めました。生徒たちは川に入ることはめずらしい様子、歓談しながらゴミ拾いをしました。下堰親水には志田会員がセットした真光寺川の魚



広袴調整池で説明を聞く 生徒たち、

を水槽に展示、散歩中の方も関心で見ている姿が印象的でした。その後、いちょう会館に集合し歓談をして12時30分に交流会は終了。多くの魚や鳥たちが棲めるような真光寺川を期待しつつ交流会は無事に終了しました。

(文:生江 透)

1・2月の散策会予定

例年1-2月は清掃を休み、会員の懇親を深めるため散策会を行っています。是非ご参加ください。

★1月の散策会、お昼は新年昼食会

「三輪・岡上の寺社と寺家ふるさと村を巡る」

- ・1月12日(日) 雨は中止。集合:9:30 鶴川駅改札前
- ・行程:岡上東光院→三輪熊野神社→高蔵寺→楢山神社→妙福寺→山谷の切り通し→寺家ふるさと村。レストランで昼食・解散 帰路バスで柿生駅へ

★2月の散策会 2月24日(月) 雨の時27日(木)

「日本の里山100選に選ばれた函師小野路歴史環境保全地域(歴環地域)を尋ねる」

- ・集合:9:30 下堰親水-会員の車に分乗して行きます。参加者希望者は2月17日まで事務局ご連絡を。
- ・行程:管理事務所で田極組合理事長の説明を受けながらビデオ鑑賞→最近できた小野路宿里山交流館で昼食→神明谷戸や小野路城跡など歴環地域内を散策→帰路(車で下堰親水へ) 解散4時頃

一般の方々のご参加も大歓迎!

メダカポスト: お礼

10~11月はめだかポスト・一木会・見つめ会からのご寄付を合算し2,104円でした。

里親の会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



10月・11月の清掃報告

10月13日は14名が参加、ゴミ20袋、自転車1台を引き上げました。さわやかな晴天に恵まれ、下堰親水ではコイの子が15センチ位に育ち親の後を追って泳いでいました。

11月10日は13名が参加し、21袋のゴミを拾いました。この日は志田会員が下堰親水で捕ったオイカワやヨシノボリ等を入れた水槽を展示しました。通りがかりの人が「こんなのがいるんだね」「いいね」と見ていきました。次回も展示予定、是非見に来て下さい。

☆真光寺川を清流にする会 代表:山本隆治

☆事務局:黒田 TEL/FAX:708-4269

(ご意見・問合せは黒田までお寄せください)